

児童巡回相談

- ◆日時 6月2日(火) 午前10時～午後4時
- ◆場所 たちばなケアプラザ
- ◆相談内容 18歳未満の児童に係る育成相談、障害相談、養護相談、非行相談、その他児童養育上困っていること
- ◆相談員 岩国児童相談所 児童福祉司・児童心理司
- ◆定員 4名 ※要予約・先着順
- ◆申し込み・問い合わせ
福祉課 ☎0820(77)5505

特設人権相談所

- ◆日時 6月1日(月) 午前9時30分～正午
- ◆場所 橘総合センター
- ◆相談内容
人権問題、土地、家屋、金銭貸借、離婚などの生活上の心配事
- ◆相談員 人権擁護委員
- ◆問い合わせ
福祉課 ☎0820(77)5505

肝炎ウイルス検診のご案内

自らが肝炎ウイルス感染の有無について認識し、肝炎による健康障害を起こさないように適切な治療を受けることで、症状を軽減、進行を遅延させるため、検診を実施します。

○対象となる方

周防大島町に住民票を有する40歳以上の方(昭和50年3月31日以前に生まれた方)で、これまでに当該検診を受けたことのない方

○実施機関

6ページに掲載してある、特定健診・健康診査実施医療機関と同じ医療機関で実施します。

○自己負担金 1,700円

※町民税非課税世帯に属する方、生活保護世帯、70歳以上の方は無料です。

○検診期間 6月～平成28年3月末

◎検診を希望される方は、5月29日(金)までに、健康増進課健康づくり班へ電話で申し込んでください。

後日、申し込みをされた方へ、検診のご案内や受診票を送付します。

◆申し込み・問い合わせ

健康増進課 健康づくり班 ☎0820(73)5504

50歳になったら前立腺がん検診を受けましょう

前立腺がん検診が始まって3年が経ちました。50歳以上の男性のみなさん、毎年検診を受けられていますか。

前立腺がんは、50歳代から急激に増え始め、40歳代の3倍とも言われています。5年後には肺がんに次いで男性のがんの第2位になると予測されており、男性に気をつけてほしいがんのひとつです。初期の前立腺がんには、特有の自覚症状はなく、何らかの排尿に関する自覚症状が出てから発見される前立腺がんの約30%は既に骨などに転移しています。腰痛などで骨の検査を受けて発見されることもあります。

前立腺から分泌されるたんぱく質の一種「PSA」は前立腺に異常があると値が高くなります。血液検査で知ることができ、定期的にPSA検査を受けることで、がんが転移する前の状態で発見できる可能性が高くなります。

50歳になったら、1年に1回は前立腺がん検診を受けましょう。

○対象となる方 町内に住所を有する50歳以上の男性(平成28年3月31日現在)

○受診方法 町内の委託医療機関で検診を行います。

(国民健康保険、後期高齢者医療被保険者は、特定健診・健康診査と併せて検診を行います)

希望する医療機関に予約して受けてください。

○検査方法 血液検査を行い、血液の中のPSA検査(前立腺特異抗原値)を測定します。

*特定健診・健康診査と同時に受ける採血が1回で済みます。

○持参する物

・自己負担金 1500円

・健康保険証

※国民健康保険、後期高齢者医療被保険者以外の方は、公的機関が発行した住所が分かるもの

(例)運転免許証等

○実施期間 6月1日(月)～平成28年3月31日(木)

○委託医療機関 6ページに掲載してある、特定健診・健康診査実施医療機関と同じ医療機関で実施します。

■問い合わせ

健康増進課 健康づくり班

☎0820(73)5504